

平成30年度長崎県支部総合俳句大会成績

大会大賞

「元気です」添へて新米供へけり

馬場 定水

長崎新聞社賞（加古宗也講師特選一席）

坂多き街のあたたか人もまた

神崎 律子

秀逸賞

たくましき父となりたる盆帰省

辻本みえ子

今日からの冬を仏の父母と住む

赤城 正信

田仕舞や下戸には下戸のはしやぶり

川岡 末好

佳作賞

鷹巢立つ海の落暉に翼染め

高永 久子

天主堂船より仰ぐ帰省かな

牛飼 瑞栄

鷹渡る風が磨きし青き空

高田 緑風

陶工の反りし親指鶏頭花

村田まさ子

終日を松に仕へて松手入

湯川 京子

敬老日小さな嘘を母につき

山崎真知子

涼しさやすらりと立てる飛鳥仏

永福 倫子

ギター背に帰省子船を降りて来る

辻本みえ子

人よりも墓多き村鱈起し

荒井千佐代

迎え火や夫と語るに声要らず

田中ひろ子

秋茄子を洗ふ真水のひかりかな

村田 加能

鞆の雲の上漕ぐ潦

田中 正人

こゑ細くして枯芦の泣く日かな

栗山よし子

吹かれゐてコスモス彩を重ね合ふ

二村ひでき